

# 第1回 森町学校のあり方検討会

平成29年6月23日（金）

午後1時30分～

森町文化会館小ホール

## 【次 第】

- 1 開 会
- 2 委嘱状伝達（教育委員長）
- 3 あいさつ（教育長）
- 4 自己紹介
- 5 会長及び副会長の選任
- 6 協議事項
  - (1) 「森町学校のあり方検討会」設置の経緯
  - (2) 設置条例について 【資料1】
  - (3) 「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」（文部科学省）について 【資料2】
  - (4) 森町の幼稚園・小中学校児童生徒数の現況と将来推計等について 【資料3】
  - (5) 幼稚園・学校施設の状況 【資料4】
  - (6) 意見集約について
  - (7) その他
- 7 諮 問
- 8 閉 会

学校のあり方検討会 委員名簿

(敬称略)

No.	氏名	所属		根拠 条例第3条
1	武井敦史	有識者	静岡大学 大学院教授	(1)
2	吉筋克次	地区代表	飯田地区	(4)
3	村松昌吾		園田地区	(4)
4	夏目隆夫		一宮地区	(4)
5	長田辰美		森地区	(4)
6	浅井 強		天方地区	(4)
7	服部源吾		三倉地区	(4)
8	吉川清子		保護者代表	飯田小学校保護者
9	田代美幸	宮園小学校保護者		(3)
10	長島美紀	森 小学校保護者		(3)
11	夏目亜紗美	天方小学校保護者		(3)
12	甚沢あゆみ	三倉小学校保護者		(3)
13	鈴木いづみ	旭が丘中学校保護者		(3)
14	松島さやか	森 中学校保護者		(3)
15	奥宮紀子	泉陽中学校保護者		(3)
16	本多伊津美	幼稚園保護者(天方幼稚園保護者)		(3)
17	上沢和充	校長・園長	小学校長代表(飯田小学校長)	(2)
18	鶴見恒幸		中学校長代表(泉陽中学校長)	(2)
19	加藤友廣		幼稚園長代表(飯田・天方幼稚園長)	(2)
20	久保下和義	民間代表	民間代表(まちづくり会議)	(4)
21	山田勝恵		民間代表(まちづくり会議)	(4)
22	榊原香織		民間代表(豊田合成株式会社)	(4)

事務局

	氏名	所属等	
1	比奈地敏彦	森町教育委員会	教育長
2	西谷ひろみ	学校教育課	課長
3	古川敏勝	学校教育課	課長補佐
4	岩井秀司	学校教育課	庶務係長
5	土屋智也乃	学校教育課	学校教育係長
6	長野あかね	学校教育課	学校教育係 主任主査
7	片岡久幸	学校教育課	学校管理係 主事
8	加治 勲	学校教育課	学校教育指導主事
9	浦野進一	学校教育課	学校教育指導主事
10	山下マズミ	学校教育課	幼稚園指導主事

## 【協議事項】

### (1) 「森町学校のあり方検討会」設置の経緯

- 少子化による児童生徒数の減少が全国的に見られ、学校の小規模化に伴う教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することを懸念した文部科学省は、平成27年1月に「公立小中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」を策定し、地域の実情に応じた最適な学校教育のあり方を主体的に検討するよう各自治体に通知
- これを受け森町では、平成27～28年度に小規模校の保護者を対象に、学校のあり方について意見交換会を実施
- 町長と語る会や議会の一般質問においても、学校の規模適正化について統合を考えるべき、地域の核となる学校は小規模でも残すべきという様々な意見が出ている。
- 森町にとって、また森町の子供たちにとってよりよい教育を提供するためにはどうあるべきかを、平成28年6月及び平成29年2月の「総合教育会議」において協議
- 今後の森町の学校のあり方については、「有識者に調査をお願いし、その上で、「森町学校のあり方検討会」を立ち上げ、地域や保護者の皆さんの声を聞きながら、子供たちのよりよい学習環境を確保するため、これからの森町の学校のあり方を検討していく。」ということで、町長と教育委員会が共通認識

### (2) 設置条例について

### 別添【資料1】

- (3) 「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」  
(文部科学省) について **別添【資料2】**

- (4) 森町の幼稚園・小中学校児童生徒数の現況と将来推計について  
**別添【資料3】**

(5) 幼稚園・学校施設の状況

別添【資料4】

(6) 意見集約について

- ・案1) 保護者による意見交換会を各学校に実施依頼
- ・案2) 必要(要望)に応じ、地域の声を聞く機会を設定
- ・案3) 抽出によるアンケート調査実施

(7) その他

第2回検討会

平成29年7月11日(火)

午後1時～